



2026 年 8 月 6 日
JR 北海道 旭川支社

石北線 生田原・西留辺蘂間 八重通り踏切における 踏切しゃ断桿 1 本が降下しなかった事象について

1. 発生日時 2026 年 8 月 5 日（水） 11 時 29 分頃
2. 発生場所 石北線 生田原・西留辺蘂間 八重通り踏切（紋別郡遠軽町生田原八重 845）
3. 関係列車 網走 9 時 43 分発 旭川行き 快速きたみ H100 形 2 両

4. 概 況

8 月 5 日 11 時 29 分頃、石北線 生田原・西留辺蘂間八重通り踏切において、網走 9 時 43 分発 旭川行き 快速列車の乗務員が当該踏切のしゃ断桿 1 本が降下していなかったことに気づき、当該列車は踏切を通り過ぎて停止しました。

現地調査の結果、当該の踏切しゃ断機に異常が認められたことから踏切しゃ断機の取替を実施し、当該踏切は復旧しております。

5. 原 因

踏切しゃ断機が故障したためですが、故障の原因については調査中です。

6. 付 記

- (1) 当該踏切は第一種踏切（警報機 2 台・遮断機 4 台）で、幅員 6.0m・踏切長 10.2m です。
- (2) 事象発生時、当該踏切の警報機は鳴動しており、他しゃ断桿 3 本は正常に降下していました。
- (3) お客様及び運転士の怪我はございません。